

CCS講演会「地球温暖化とCCS」参加者募集!
 ~CCS実証試験センター見学会 同日開催~

詳細 日本CCS調査(株) ☎(56)3151
 市港湾・企業振興課 ☎(32)6438

最果ての海に広がる氷の世界。いま、その静かな変化が、地球の未来を語り始めています。
 最新の研究をもとに温暖化の“サイン”を読み解きます。

とき 3月14日(土) 13時~15時15分(開場12時30分)予定
ところ グランドホテルニュー王子
講演 **【第一部】**
凍る海から見た地球温暖化
 講師 館山 一孝 氏
たてやま かずたか
 北見工業大学 工学部 地球環境工学科 准教授



▲館山一孝氏



▲カナダ砕氷船ルイ・S・サンローラン(北極海)

【第二部】
我が国のGX/CCS政策と苦小牧
 講師 刀禰 正樹 氏
とね まさき
 資源エネルギー庁 資源・燃料部
 燃料環境適合利用推進課長(カーボンマネジメント課長)



▲前回の市民見学会の様子

定員 講演会=200人、CCS実証試験センター見学会(当日午前)=40人
 いずれも申し込み順

申し込み 「CCS講演会」と明記の上、参加者全員の郵便番号、住所、氏名、電話番号、見学会希望の有無をはがきまたはファクス、Eメール、二次元コードで
 ※当選者には後日参加票を発送します
 ※駐車場の混雑が予測されますので、できるだけ公共交通機関をご利用ください
 〒059-1392 真砂町12 日本CCS調査(株) 「CCS講演会」係
 FAX(56)3177 Eメール kouenkai@japanccs.com



▲応募先webサイト

12月22日(月)12時~
 オンライン申込開始

特集展示「勇払平野の戦争遺跡」

詳細 美術博物館 ☎(35)2550

期間 3月8日(日)まで
開館時間 9時30分~17時(入館=16時30分まで)
休館日 月曜日(1月12日、2月23日を除く)、
 1月1日(木)~3日(土)、13日(火)、2月24日(火)
ところ 美術博物館 第3展示室
観覧料 一般=300(240)円、高大生=200(140)円、中学生以下=無料
※()内は10人以上の団体料金。年間観覧券での観覧可 ※併せて常設展・企画展も観覧できます



▲柏原18遺跡 塹壕調査風景写真
 1980年6月 美術博物館蔵



▲樽前山麓に墜落した米軍機の破片
 1945年7月 美術博物館蔵

過去の戦争に関わる建物や施設、戦場跡など、戦争の歴史を今に伝える遺構のことを「戦争遺跡」といいます。本市が位置する勇払平野では、さまざまな軍事施設が太平洋戦争のさなかに造られ、一部は現在まで残っています。

本展では、終戦から80年を迎えたことを契機に、勇払平野に現存する戦争遺跡の写真やそれにまつわる資料を紹介します。戦争の記憶を今に伝える資料をご覧いただき、戦争と平和について改めて考える機会となれば幸いです。

●講演会「勇払平野周辺の戦争遺跡～過去を知り、当時を思い、未来を考える～」

【とき】 1月17日(土)
 13時30分~14時30分

【ところ】 美術博物館 研修室

【定員】 50人 申し込み順

【講師】 厚真町教育委員会参事 いぬいてつや 乾 哲也氏

【申し込み】 12月23日(火) 9時30分から電話で